



令和3年4月23日
釧路開発建設部

報道機関各位

令和3年河川功労者の決定

～元釧路公立大学学長の小磯修二氏が受賞～

本日、公益社団法人日本河川協会において「令和3年河川功労者の決定及び表彰について」の発表（別紙）があり、釧路開発建設部管内から、元釧路公立大学学長の小磯修二氏（現：公益社団法人北海道観光振興機構会長）の受賞が決定したので、お知らせします。

小磯修二氏は、地域政策の専門家として顕著な研究成果を上げられるとともに、釧路川流域委員会の委員長を5年間務め、釧路川水系釧路川河川整備計画の策定に寄与するなど、河川整備の推進及び河川環境の保全に貢献された功績等により、受賞が決定いたしました。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

治水課 治水課長 池田 共実 電話：0154-24-7250（内線 3291）

治水課 治水課長補佐 矢部 健一郎 電話：0154-24-7250（内線 3292）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



令和3年4月23日
公益社団法人 日本河川協会

令和3年河川功労者の決定及び表彰について

令和3年河川功労者が決定いたしました。
河川功労者の表彰については、令和3年度日本河川協会定時社員総会において行います。
なお、当日の取材にあたっては、報道者席を用意しております。

< 表彰式 >

日 時 : 令和3年6月1日(火) 17時10分から
(定時社員総会は、14時30分～)

場 所 : 砂防会館 シェーンバツハ・サポー

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、上記の内容が変更になる場合があります。変更する場合には改めてご連絡いたします。

記

1. 令和3年河川功労者表彰について 資料-1
2. 令和3年河川功労者表彰者名簿 資料-2

【問合せ先】

公益社団法人 日本河川協会
〒102-0083
東京都千代田区麴町2-6-5
麴町E.C.Kビル 3F
担当：萩原、小島
電話：03-3238-9771
FAX：03-3288-2426

*過去の表彰者については、下記ホームページをご参照ください。
http://www.japanriver.or.jp/information/2019_kourousya-2.htm

令和3年河川功労者表彰について

1. 公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、当協会の河川功労者表彰規程に定める下記事項に該当する個人及び団体について、毎年、定時社員総会において河川功労者表彰を行っております。
2. 表彰者は、都道府県、国土交通省地方整備局等及び河川関係団体等からご推薦いただき、当協会の河川功労者表彰審査委員会で審査し、理事会において決定しています。
3. 令和3年の河川功労者は、資料－2のとおりです。
表彰者の総数は、個人60、団体45、合計105の個人及び団体となっております。
4. これにより、令和3年までの表彰者は、4,142の個人及び団体となります。

記

- 第1号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合
- 第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
- 第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合
- 第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
- 第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
- 第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合
- 第7号 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合
- 第8号 本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合

令和3年河川功勞者表彰者名簿

公益社団法人 日本河川協会

令和 3 年河川功勞者表彰総括表

事 項	個 人	団 体	計
第 1 号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合	1	3	4
第 2 号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合	30	1	31
第 3 号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合	7	1	8
第 4 号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合	2	38	40
第 5 号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合	20		20
第 6 号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合		2	2
第 7 号 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合			0
第 8 号 本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合			0
合 計	60	45	105

令和3年河川功労者表彰者名簿

第1号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合

(個人1)

氏名	職業	功績等	住所
まつもと ゆきお 松本 幸男	会社員	平成23年から9年間にわたり兵庫県下の川を取材し、川にまつわる歴史、文化、自然等を題材にした『ひょうご水百景』を作成、100号起えを契機として県の協力のもと430ページに及ぶ冊子にまとめ県下の図書館等に配布。県民の川への関心を深め、河川文化の発展に貢献された。	兵庫県神戸市

(団体3)

名称	功績等	住所
いしの まき 石巻千石船の会	平成7年の設立以来、北上川とその舟運に関する歴史資料収集と研究及びそれらに関する出版や講演会等の開催・講師派遣を通じ、知識の普及と啓発活動を行い、歴史を活かした地域活性化と河川文化の発展に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	宮城県石巻市
か せ がわ 加勢川開発研究会	昭和63年に設立以来、緑川・加勢川を拠点とした河川環境学習の実施や伝統漁法の保存・伝承を行うとともに、河川清掃や水質浄化及び河川流域内・流域外への交流・情報発信等の活動を実施し、河川文化の発展に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	熊本県熊本市
えち ご しん かわ 越後新川まちおこしの会	平成19年に新川の環境保全などを行う団体として設立され、清掃活動を通じて川の環境美化啓発に努めるとともに、地域間交流を進め、新川開削200年の歴史と川と川とが交差する貴重な土木遺産とその魅力を後世に伝え河川文化の発展に貢献された。	新潟県新潟市

第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合

(個人30)

氏名	職業	功績等	住所
お がさ わらりょうじ 小笠原良治	農業	昭和56年から馬淵川水系馬淵川 長苗代第一排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	青森県八戸市
く どう こう いち 工藤孝一	農業	昭和56年から、岩木川水系土淵川 土淵川第二排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	青森県弘前市
いちの へ よし まる 一戸善丸	農業	昭和56年から岩木川水系平川 豊蒔第二排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	青森県田舎館村
かま た えい き 鎌田栄記	建設業	昭和48年から鳴瀬川水系鳴瀬川 賀家排水樋管において、水門等水位観測員として長年にわたり職務に対する強い責任感と不撓不屈の精神で操作業務に従事し、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
おお はし ひろ よし 大橋宏好	農業	昭和55年から北上川水系江合川 唐崎水門において、水門等水位観測員として長年にわたり職務に対する強い責任感と不撓不屈の精神で操作業務に従事し、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県涌谷町
さ とう しん いち 佐藤信一	農業	昭和56年から子吉川水系子吉川 岡本排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	秋田県由利本荘市
もと き てる お 元木照雄	農業	昭和47年から最上川水系最上川 本合海排水樋管において、長年にわたり水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県新庄市
いの うえ とよ た ろう 井上豊太郎	農業	昭和50年から最上川水系誕生川 八幡堂排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県川西町
こ せき たけ た ろう 古関竹太郎	自営業	昭和55年から阿武隈水系広瀬川 右城排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県伊達市

氏名	職業	功績等	住所
きつないせいじろう 橋内清治郎	農業	昭和55年から阿武隈川水系広瀬川 鶴ヶ岡排水樋管の水門等水位観測員として、長年にわたり施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県伊達市
てらかどせいじ 寺門清治	自営業	平成12年から長年にわたり、久慈川北郷樋管の水門操作員及び下河原排水機場の維持管理運営委員として施設の管理・操作に従事し、洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど災害の軽減に貢献された。	茨城県那珂市
せきねたけお 関根武夫	農業	昭和45年から長年にわたり、利根川田中調節池堂の下樋管の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	千葉県柏市
すずきいさむ 鈴木勇	農業	平成元年から長年にわたり、利根川田中調節池 欠ノ下樋管の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	千葉県柏市
あおきさとる 青木悟	前・下諏訪町長	平成16年に下諏訪町長に就任以降、ダムに代わる治水対策事業として、一級河川である砥川の河川改修事業を積極的に推進するとともに、平成18年豪雨による承知川溢水後の護岸整備事業を河川管理者に積極的に働きかけるなど、河川整備の推進、地域住民の安心・安全に貢献した。	長野県下諏訪町
たかぎまさお 高木正夫	農業	平成3年から長年にわたり、揖斐川水系牧田川金草川排水機場の操作員・管理人として施設の管理・操作に従事し、水害に脆弱な岐阜県西濃地域の浸水被害の防止・軽減に貢献された。	岐阜県養老町
ふだつじにいち 札辻二一	農業	昭和51年から長年にわたり、新宮川水系熊野川鮎田樋門・相野谷川排水機場の操作に従事し、過去幾多の洪水における正確かつ迅速な操作の遂行により洪水被害の防御に貢献された。	三重県紀宝町
きたばやしかつひと 北林克仁	会社員	昭和52年から長年にわたり、淀川水系木津川赤田川水門等の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	京都府木津川市
いまむらかつしげ 今村勝茂	自営業	昭和52年から長年にわたり、淀川水系淀川小金川樋門の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	京都府八幡市
きかつじ 紀勝司	—	昭和47年から大和川水系大和川三代川樋門の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず献身的に、確実、迅速な操作を行うなど、洪水被害の防御に多大な貢献をされた。	奈良県斑鳩町
ますいみちお 増井迪夫	—	昭和47年から大和川水系大和川岡崎樋門の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず献身的に、確実、迅速な操作を行うなど、洪水被害の防御に多大な貢献をされた。	奈良県安堵町
きのしたよしお 木下禎夫	—	昭和51年から長年にわたり、加古川水系加古川都染樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行い、災害の軽減に貢献された。	兵庫県加古川市
あおきせんよう 青木宣陽	農業	平成16年から長年にわたり、千代川水系袋川の下河原排水樋管の操作員として、施設の維持管理、洪水時の水門の操作に従事し、点検整備を定期的に実施し、洪水時には昼夜を問わず適切な操作を行うなど災害の軽減に貢献された。	鳥取県鳥取市
たにもとひさし 谷本尚	農業	昭和50年から長年にわたり、渡川水系中筋川2号具同樋管の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	高知県四万十市
みよしまさずみ 三吉正純	—	昭和50年から長年にわたり、渡川水系中筋川2号具同樋管の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	高知県四万十市
たけだはるき 武田晴喜	会社員	昭和46年から長年にわたり、渡川水系後川敷地樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	高知県四万十市
じょうじまひろき 城島弘喜	—	平成12年から長年にわたり、筑後川宇田貫水門の操作人として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	福岡県久留米市
とみおかけんいち 富岡謙一	自営業	平成12年から長年にわたり、筑後川植津排水樋管の操作人として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に尽力された。	福岡県久留米市
たのうえとしひろ 田上敏博	団体役員	河道掘削技術等の研究・開発を目的とする「九州河道管理研究会」に顧問として参画するとともに、河川技術を次世代に伝承・発展させるための「九州河川技術伝承会」に取り組むなど、九州の実務担当者の技術力向上、河川技術の継承、発展に寄与され、河川整備の推進に貢献された。	福岡県筑紫野市
ふじきひさお 藤木久男	農業	平成6年から福所江湖排水樋管及び久保田町内福所樋管の操作員として、施設の定期的な点検を行い、洪水時には、昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	佐賀県佐賀市

氏名	職業	功績等	住所
くまもと しん 隈元 新	前・伊佐市長	25年の長きにわたり大口市および伊佐市長として、また、川内川上流河川改修期成同盟会会長等としても水災害に苦しむ川内川流域の治水事業等の促進に向け尽力されるとともに、「川内川水系かわまちづくり」にも尽力されるなど、治水事業の推進による地域の安全・安心の確保、地域の活性化に貢献された。	鹿児島県伊佐市

(団体1)

名称	功績等	住所
きくがわ 菊川改修期成同盟会	大正10年に河川改修促進のため全国初の運動団体として結成され、昭和8年から国による堤防整備、河道掘削、捷水路の建設などにより、災害の防止や被害の軽減に成果をあげるなど、結成100年の長きにわたり治水事業の促進に貢献されるとともに、さらに、かわまちづくりの取組、流域治水協議会の設立にも貢献された。	静岡県菊川市

第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合

(個人7)

氏名	職業	功績等	住所
いのう えかおる 井上 薫	公務員	昭和55年に岐阜市市華水防団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成28年分団長、平成30年副団長として水害から地域住民の生命・財産の被害の防止と軽減及び地域住民への啓発活動に貢献された。	岐阜県岐阜市
はせかつ み 長谷 克巳	自営業	昭和48年に大和川右岸水防事務組合安立水防分団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成26年からは分団長として、地域住民の安全を守るとともに、分団長就任後は、分団員を統率し、若年団員の育成にも貢献された。	大阪府大阪市
のり がみ よし かず 乗上 芳和	会社役員	昭和52年に、淀川右岸水防事務組合水防団東淀川第2水防区に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成23年からは分団長として、水害防止の第一線で活躍し、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献されるとともに、団員の指導育成と組織の強化に貢献された。	大阪府大阪市
ひらの えい ぞう 平野 榮藏	—	平成4年に、淀川左岸水防事務組合水防団に入団以来、長年にわたり水防活動に従事し、平成26年からは分団長として水災防御の第一線で活躍し、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献されるとともに、団員の指導育成と水防組織の充実強化に貢献された。	大阪府大阪市
あべ まさ とし 阿部 正利	—	平成12年から防災エキスパート、平成19年から水防専門家として、吉野川及び那賀川水系における関係市町の消防団員等へ水防工法の施工技術の指導を行うなど、水防知識、工法及び技能の伝承に貢献された。	徳島県阿南市
みよし のり お 三好 規雄	会社員	平成14年から防災エキスパート、平成23年から水防専門家として、土器川水系における関係市町の消防団員等へ水防工法の施工技術の指導を行うなど、水防知識、工法及び技能の伝承に貢献された。	香川県綾川町
みぶ よし え 壬生 愛恵	会社員	平成8年から防災エキスパート、水防専門家として、物部川・仁淀川水系における関係市町村の消防団員等へ水防工法の施工技術の指導を行うなど、水防知識、工法、技能の伝承に貢献された。	高知県高知市

(団体1)

名称	功績等	住所
つる たがわ 鶴田川沿岸土地改良区	令和元年10月の台風第19号での大規模な河川氾濫による浸水対策のため、吉田川沿川において多くの排水ポンプ車が活動を行った際、現地誘導案内、自治体や農地所有者等との協議調整を行い、円滑かつ迅速な排水活動により、被害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市

第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合

(個人2)

氏名	職業	功績等	住所
いけだあさお 池田朝雄	農 業	平成15年に「永田川カエル倶楽部」を設立し会長を務め、永田川の清掃、草刈、水質調査、ウナギ遡上調査、ドジョウの放流などを指導するとともに、NPO法人ひろしまアダプトの理事長も務め、河川のボランティア活動を支援するなど、河川環境の保全や河川愛護活動に貢献された。	広島県江田島市
いけだひさのり 池田久紀	—	平成18年から地域住民と年2回、曲川の清掃や草刈等の活動を実施するほか、平成22年に「曲川を守る会」を結成し、地元小学校と協働して清掃活動を行うなどの河川愛護意識の醸成、河川環境の保全に貢献された。	福岡県中間市

(団体38)

名称	功績等	住所
おびひろ 北海道帯広工業高等学校	平成25年から、十勝川流域において、河川管理者と協働し、学校教育プログラムとして川づくりに取り組み、河川整備に伴い消失する湿地や草地環境の再生に向けた取り組みを進め、河川環境の保全に貢献された。	北海道帯広市
おびひろ 北海道帯広農業高等学校	平成25年から、十勝川流域において、河川管理者と協働し、教育プログラムの一環としてクラブ活動を通じ、河道整備に伴い消失する湿地や草地環境の再生に向けた取り組みを進めるとともに、その活動内容を広く地域住民にアピールするなど、河川環境の保全に貢献された。	北海道帯広市
おがわらこ 小川原湖自然楽校	平成16年の設立以来、川に学ぶ体験活動協議会と連携し、自然観察会や体験活動、小学校と協働で環境学習を継続して実施し、河川環境教育や河川愛護活動に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	青森県三沢市
おおもりがわ 大森川をきれいにする会	平成10年に設立以降、地域住民が周辺企業とも協力し、一級河川大森川及び濁川において継続的に河川敷の草刈りやゴミ拾いなどを実施し、地域の河川美化、河川愛護活動に貢献された。	福島県福島市
河川環境事業会	平成27年4月に設立以来、城里町那珂西地内を流れている西田川において、河川敷の除草、雑木、篠、竹、ゴミなどの除去、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	茨城県城里町
おおほりがわ 大堀川の水辺をきれいにする会	平成9年から、大堀川のごみの散乱や汚染に対し、広く市民に協力を求め、河畔や河川内において毎月清掃活動、河川愛護活動を実施し、河川美化・河川環境の保全に貢献された。	千葉県柏市
松戸西部環境を守る会	平成7年から新坂川の東堀水路において花壇の清掃及び植栽を行い、地域に親しまれ憩いの場をつくる活動を継続的に実施し、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	千葉県松戸市
がわ いたち川(天神橋～新橋)水辺愛護会	平成10年に発足以来、横浜市栄区の、いたち川を愛する住民と神奈川県警察学校の生徒により、毎月、河川の清掃・除草・プロムナードの花壇の手入れなど活動を行ない、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	神奈川県横浜市
やたれくらぶ 矢垂くらぶ	平成9年に設立以来、矢垂川の清掃と環境整備、生物の生態調査と鮎や鮭の稚魚放流、親子での魚のつかみ取り大会などを実施し、河川の自然保護、環境学習及び河川愛護活動に貢献された。	新潟県新潟市
とちづがわ 栃津川を愛する会	平成16年の設立以来、栃津川兩岸の桜並木約450本を管理するとともに、地区の小学生によるヤマメの稚魚の放流や地域住民が多数参加する芋煮会の開催など、地域に親しまれる水辺空間の創出に努めており、河川環境の保全や河川愛護に貢献された。	富山県立山町
のぞみがわ のぞみ川を愛する会	平成15年に設立以来、のぞみ川沿いにおいて桜並木の管理、護岸清掃等を地区全体で行うとともに、川に親しむ各種行事を開催するなど、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	富山県滑川市
おくえつ 奥越漁業協同組合	平成26年度から、九頭竜川流域の小中学生を対象とした水生生物調査に協力し、また、関係機関と協働で外来生物調査や駆除並びに河川清掃を実施し、地域住民等に啓発活動を行うなど、河川環境の保全・河川愛護活動に貢献された。(平成28年河川協力団体に指定)	福井県大野市
みぶがわ 三峰川みらい会議	平成12年に設立以来、天竜川水系三峰川において、河川の自然保護活動等の多岐にわたる企画を実施し、外来種(アレチウリ)の減少、河原への流域市民の回帰等の変化、流域の行政や民間団体と三峰川の懇談会を実施するなど、河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	長野県伊那市
こじままち 小島町河川愛護会	平成13年に設立以来、一級河川八木沢川において、地域住民と河川敷内外の清掃、草刈り及びアレチウリ駆除等の活動を実施し、河川環境の保全及び河川愛護意識の高揚に貢献された。	長野県須坂市
しんの 新野河川愛護会	昭和44年に設立以来、一級河川真引川及び普通河川十二川において、毎年、区民全戸が参加して河川敷内の清掃及び草刈り等の河川美化、河川愛護活動に貢献された。	長野県中野市

名 称	功 績 等	住 所
うし ぶせ がわ 牛 臥 川 を き れ い に す る 会	平成18年に河川愛護団体として設立され、一級河川牛臥川において河川流域5町会の住民が一体となり、清掃、草刈等の活動を行ない、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	長野県松本市
みなみ あい き 南 相 木 村 栗 生 区	昭和45年に設立以来、栗生区内を流れる一級河川南相木川、栗生川において、地域住民主体で草刈、支障木伐採等の活動を実施し、河川美化、住民の河川愛護意識の醸成に貢献された。	長野県南相木村
みなみ あい き 南 相 木 村 三 川 区	昭和45年に設立以来、三川区内を流れる一級河川南相木川において、地域住民主体で草刈、支障木伐採等の活動を実施し、河川美化、住民の河川愛護意識の醸成に貢献された。	長野県南相木村
おおほらまち いわやまさき あわの わかくり こみや 大洞町・岩山崎・粟野・若栗・小宮・ やなせ まち とのむら たら き 柳瀬・町・殿村・多良木自治会	昭和59年以降、津保川において、地域住民約300人が積極的に河川の草刈りやゴミ拾いなどの活動に継続して取り組み、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	岐阜県関市
上 野 地 区 区 長 会	平成14年から富士宮市上野地区で、普通河川半兵衛堀の美観を保つため河川清掃を実施し、河川美化、河川愛護活動に貢献、また、多くの地元小中学生の参加も呼びかけ、河川環境教育にも貢献された。	静岡県富士宮市
と き がわ しょうないがわ 土岐川・庄内川流域ネットワーク	平成18年から、流域住民・団体・企業・行政等と交流・連携し、庄内川の志段味ピオトープの環境整備を毎年実施しているほか、川への関心を高めるためのイベントを開催するなど、河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	愛知県清須市
きよす おおほる 清須・あま・大治かわまちづくり協議会	平成24年に設立以来、庄内川において、活気あるかわまちづくりを目指し、河川敷散策路の花壇整備を毎年実施するほか、自然環境への関心や川への愛着を高めるための活動をおこなうなど、河川美化・河川愛護活動に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	愛知県清須市
やま と がわ がっこう 大和川水辺の楽校協議会	平成21年から、毎年、大和川水辺の楽校まつりにて、水辺の楽校教室を開催し、魚とり体験、環境学習、水質調査、砂遊び等をとおり、大和川をめぐる環境教育や子どもたちの心と体の健全な育成など、河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。(平成29年河川協力団体に指定)	大阪府堺市
自 然 と 文 化 の 森 協 会	平成14年から、猪名川・藻川をフィールドに、河川の自然観察・自然体験・アユ、ヒメボタル等生物の保全・水質調査・清掃などのイベントを毎年実施し、ファミリー層や小学生の環境学習など、河川環境の保全及び河川愛護活動に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	兵庫県尼崎市
た はら がわ 田 原 川 河 川 愛 護 会	平成8年に設立以来、一級河川田原川において、地域住民を中心に毎年、河川の除草やごみ集め、ゴミ捨て禁止の看板を設置するなど啓発を行い、河川美化、河川愛護意識の高揚に貢献された。	和歌山県橋本市
かち み 勝 見 自 治 会	昭和40年以前から、毎年、勝見自治会沿いを流れる準用河川「大澤川」と二級河川「勝見川」の浚渫・除草・ごみ拾いを行っており、河川美化・河川愛護活動に貢献された。	鳥取県鳥取市
ご せんこく 五 千 石 地 区 環 境 を よ く す る 会	平成4年に設立以来、米子市内を流れる一級河川日野川において、多くの流域住民(約900人)が一体となって清掃活動を行うなど、継続的に河川美化、河川愛護活動に貢献された。	鳥取県米子市
うんしゅうひら た ふながわ ひら た ふながわ 雲 洲 平 田 船 川 ・ 平 田 船 川 ・ ゆ や がわ 湯 谷 川 河 川 愛 護 団 体 連 絡 協 議 会	平成18年の設立以来、雲洲平田船川、平田船川及び湯谷川などの河川の除草、清掃等を毎年実施するとともに、植樹や花植え、地元高校生との協働活動を実施するなど河川愛護意識の醸成・河川環境の保全に貢献された。	島根県出雲市
うん なん た い 雲 南 市 立 田 井 小 学 校	平成17年から宍道湖流入河川調査に参加し、学習のまとめとしてポスターやパンフレットを作り掲示したほか、学習発表会にて川の大切さについて発信するとともに、鮎やウナギの稚魚の放流も行うなど河川環境教育、河川環境の保全に貢献された。	島根県雲南市
やす ぎ あら しま 安 来 市 立 荒 島 小 学 校	平成16年から総合学習の一環として、久白川の水質調査を行い、河口の清掃活動、船による中海の水質調査のほか、学習成果を劇にして保護者や地域の人に発表し、河川環境教育、河川環境の保全に貢献された。	島根県安来市
しん いけ がわ 新 池 川 を き れ い に す る 会	平成22年の設立以来、鳴門市の中心部を流れる新池川において、水質浄化活動を行うとともに、しだれ桜、芝桜の植樹・植栽を行うなど河川環境の保全、河川愛護活動に貢献、カヌー体験や第九演奏会など地域活性化にも貢献された。	徳島県鳴門市
くに ちか がわ 国 近 川 自 然 保 存 会	平成18年に県の愛リバー・サポート制度に登録以来、年間4~6回、国近川のゴミ拾いなどの清掃活動を行い、国近川は美しい状態が維持されるなど、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	愛媛県松前町
かわ ね さ く ら 会 川 根 さ く ら 会	平成20年に県の愛リバー・サポート制度に登録以来、高松川において除草・清掃活動を継続的に実施するなど、河川美化、河川愛護活動に貢献された。	愛媛県西条市
いさ はや 諫 早 清 掃 愛 護 ク ラ ブ	平成15年に設立、平成16年に県の愛護団体に登録以来、二級河川東大川等で草刈や清掃活動を毎月実施するとともに、国やボランティア団体の講演会において発表等を通じ、活動の普及に貢献するなど、河川環境の保全・河川愛護活動に貢献された。	長崎県諫早市
お しま 小 島 校 区 自 治 協 議 会	平成21年から毎年、熊本市内の坪井川において「坪井川クリーン作戦」を実施し、地元住民及び小・中学生とともに、清掃や除草を行うなど、河川美化や河川愛護活動に貢献された。	熊本県熊本市

名 称	功 績 等	住 所
うねの野老寿会	昭和46年の緑川ダム完成直後から自主清掃活動を実施し、緑川の一斉清掃にも参加されるなど、水源地域の環境保全及び河川愛護活動、地域活性化とダムの役割の啓発にも貢献された。	熊本県美里町
ここのえ九重町立 淮園小学校	平成13年度から総合学習の中で、ホテルについて学び、飼育した幼虫を地域の町田川へ放流するとともに、学習内容を地域住民や「宝泉寺温泉はたる祭」の観光客に発表することで、河川愛護意識の高揚や河川環境の保全、地域活性化にも貢献された。	大分県九重町
やまつき山附溪谷ホテルの里	平成7年から山附川の水質改善や清掃、水質・生態調査に取り組み、ホテルの生息する環境を取り戻すとともに、ホテル祭りや稚魚放流など地域住民が河川に親しむ機会を創出して次代へ継承するなど、河川環境の保全、河川愛護活動に貢献された。	宮崎県高千穂町

第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合

(個人20)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
こいそしゅうじ小磯修二	(公社)北海道観光振興機構会長	地域政策の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、釧路川流域委員会の委員長を5年間務め、釧路川水系釧路川河川整備計画の策定に寄与するなど、河川整備の推進及び河川環境の保全に貢献された。	北海道札幌市
すがわらきえつ菅原亀悦	岩手大学名誉教授	植物生態の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、東北地方ダム管理フォローアップ委員会委員、北上川上流河道内管理検討会委員及び胆沢ダム環境保全検討委員会委員長等を務め、河川・ダム整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	宮城県仙台市
なりたこういち成田宏一	—	魚類の専門家として、平成13年度より阿賀川河川事務所の環境アドバイザーを務められ、阿賀川河川整備計画策定に当たり、特に河川環境保全等の方針決定に関して尽力、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	福島県会津若松市
ながばやしひさお長林久夫	日本大学名誉教授	水理・水工学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、阿武隈川河川整備委員会委員長を務められ、阿武隈川水系河川整備計画の策定に尽力されるとともに、阿賀野川流域懇談会上流部会会長として、阿賀野川水系河川整備計画策定等にも尽力されるなど、各地方の河川整備の推進に貢献された。	福島県郡山市
かわむらくにお川村國夫	金沢工業大学教授	地盤工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、利賀ダム建設事業監理委員会委員、北陸地方整備局事業評価監視委員会委員長等を務められるなど、河川・ダム事業の整備の推進に貢献された。	石川県金沢市
こにしじゅんいち小西純一	信州大学名誉教授	土木工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、鷲流峡景観・環境検討会座長、松尾・下久堅地区治水事業協議会委員、鷲流峡治水対策事業工事監理委員会委員を務められ、天竜川上流域の景観保全や河川整備の推進に貢献された。	長野県長野市
のひらてるお野平照雄	(一財)自然学総合研究所 客員 研究員	陸上昆虫、森林保全の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、設楽ダム環境検討委員会、木曾川上流自然再生検討会等の委員として、環境影響評価書のとりまとめ、自然再生計画の策定、環境配慮事項の検討等に関して指導・助言をするなど、ダム事業、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	岐阜県各務原市
たけだあきまさ武田明正	三重大学名誉教授	森林保全生態学、造林学、森林植物学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、櫛田川流域委員会、三重河川流域委員会の委員として河川整備計画の策定に寄与され、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	愛知県名古屋
きもとよしお木本凱夫	元三重大学助教授	農業水利、水資源の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、国土審議会水資源開発分科会木曾川部会及び豊川部会の専門委員を務められ、櫛田川流域委員会、三重河川流域委員会の委員として、河川整備計画の策定に寄与され、河川の整備、河川環境の保全に貢献された。	三重県津市
たかみいさお高見勲	元・南山大学教授	河川の排水機場や水門等の河川機械設備の設計・維持管理の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、機械システムの機能確保のため信頼性工学の理論を導入、実践する活動を続け、河川機械設備の信頼性の確保・向上に寄与され、河川整備の推進に貢献された。	兵庫県神戸市
ふじたいちろう藤田一郎	神戸大学名誉教授	河川工学の専門家として、兵庫県の河川における市川委員会、妙法寺川水系や由良川水系竹田川圏の河川整備計画検討委員会等の委員長を歴任し、河川整備計画の策定等に貢献されたほか、有馬川かわまちづくり実行委員会委員長を務められるなど、河川整備の推進、河川利用による地域の活性化に貢献された。	兵庫県神戸市
たきのしゅうじ瀧野秀二	近畿大学付属新宮高校・中学校 非常勤講師	水生生物の専門家として、平成5年から河川水辺の国勢調査アドバイザーとして熊野川の河川環境に関し指導、また、地元学生の水生生物調査の指導に取り組むなど、河川環境教育、河川環境の保全に貢献された。	和歌山県新宮市
はだよしお波田善夫	岡山理科大学名誉教授	環境・植物分野の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、吉井川・旭川・高梁川に関する各種検討会で委員を歴任された。特に河川整備計画策定、河川水辺の国勢調査、小田川付替え事業においては環境影響評価の委員など、河川整備の促進、河川環境の保全に貢献された。	岡山県赤磐市
かわらおさみ河原長美	岡山大学名誉教授	水環境学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、中国地方東部の河川に関する各種の検討会において指導され、吉井川・旭川・高梁川の河川水辺の国勢調査アドバイザーや小田川合流点付替え事業環境影響評価フォローアップ委員会、芦田川の「芦田川水系河川整備計画」の策定等、河川の整備の推進・適切な管理、利用等に貢献された。	岡山県岡山市

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
しら 木 <small>わたる</small> 白 渡	香川大学名誉教授	防災に関する専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、土器川流域学識者会議の委員長及び土器川における水害に強いまちづくり検討会の会長として、土器川水系河川整備計画の策定等に助言されるなど、防災・減災の取組、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	香川県高松市
ます だ <small>たく</small> <small>ろう</small> 増 田 拓 朗	香川大学名誉教授	地域文化・造園学に関する専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、土器川流域学識者会議の委員として、土器川水系河川整備計画の策定等に助言されるなど、河川整備の推進及び河川環境の保全に貢献された。	香川県高松市
さか い <small>まさ</small> <small>ひろ</small> 酒 井 雅 博	元・愛媛大学教授	昆虫学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、山鳥坂ダム建設事業及び鹿野川ダム改造事業における環境検討委員会の委員長として、環境影響評価書の作成や貴重種の保全措置等に助言を行うなど、河川整備の推進、河川環境の保全に貢献された。	愛媛県東温市
こ が <small>けん</small> <small>いち</small> 古 賀 憲 一	佐賀大学名誉教授	水環境・水質の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、九州地方ダム等管理フォローアップ委員会委員や小石原川ダムモニタリング部会長、筑後川学識者懇談会、六角川・嘉瀬川・松浦川学識者懇談会委員を務められ、河川整備計画の策定、管理ダム環境の改善・保全及び筑後川等の河川整備の推進に貢献された。	佐賀県佐賀市
しま だ <small>すすむ</small> 島 田 晋	大分工業高等専門学校名誉教授	水工学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、九州河川技術懇談会委員、大分川・大野川学識者懇談会委員、番匠川学識者懇談会委員長等を務められ、大分県内の河川整備計画策定・変更及び九州管内一級河川の河川整備の推進に貢献された。	大分県大分市
やま だ <small>まこと</small> 山 田 誠	鹿児島大学名誉教授	経済政策学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、鶴田ダムの洪水調節に関する検討会等の各種会議において委員を務められ、川内川流域におけるダム操作の情報提供のあり方や洪水に対する地域の防災力向上に、指導・助言されるなど河川の整備の推進に貢献された。	鹿児島県鹿児島市

第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合

(団体2)

名 称	功 績 等	住 所
<small>みどりかわ</small> 緑川農業用水堰連絡協議会 <small>ぜき</small>	平成21年から水源地域の環境保全等を目的に、ダム湖周辺に「もみじ」の植林を行い、平成24年からは下草の除草など、緑川の河川愛護活動等に貢献され、植林による紅葉は観光資源となり、地域活性化に貢献された。	熊本県熊本市
<small>こうつきがわいかだ</small> 甲突川筏下り実行委員会	平成25年から「おはらハア－・筏下り in 甲突川」と称してイベントを開催、家族や職場などの多種多様な単位での参加を得て、多くの鹿児島市民等に親水の機会を設け、河川愛護、地域の活性化に貢献された。	鹿児島県鹿児島市